



あおぞら

P 見能林小学校 人権通信
2023年 6月30日



お 蒸し暑い毎日が続いていますが、保護者の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと思います。

日頃は、本校教育に何かとご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

★毎月第一日曜日は「家庭人権学習の日」

6月の「家庭人権学習の日」もそれぞれの学年の課題に合わせて、時間をとっていただきありがとうございました。7月の「家庭人権学習の日」は、『親子で人権標語』に取り組んでいただきます。

★人権標語について（7月7日までに提出をお願いします）

子どもたちも家の人と話すことで、標語づくりのアイデアが広がります。ご協力よろしく申し上げます。ご家庭での話題の一つに上げていただき、人権について考える機会をもっていただければ嬉しく思います。



※応募用紙は、7月7日（金）までに、担任の先生に提出してください。

★人権作文について（希望者のみ）

保護者のみなさんの中で人権尊重に関する作文について、同和問題、女性、子ども、高齢者、障がい者、新型コロナウイルス感染症などさまざまな人権問題に対し、その解決のための手法、

実践、体験やご意見、人権擁護の視点で書いてみたいと思われる方がいらっしゃいましたら、400字詰原稿用紙4枚程度にまとめて担任までご提出ください。

題名だけ書き、2行目からは本文を書いてください。お名前は裏面

にお願いします。締め切りは7月19日（水）です。



★6月阿南市人権教育・啓発市民講座に参加しての感想です。

演題「ハンセン病問題を学んだ私たちにできること」 講師 徳山 富子さん

差別をなくすためには、まず正しく知ることから始めることが第一歩だと思いました。「ハンセン病」名前は聞いたことがありますが、それ以上の知識もなく、身近な人が病気にかかったこともなかったため、自ら「知る」「調べる」ことがありませんでした。今回の講演を聴いて「無知」ほど恐いものはないと思いました。私たちができることは、まず「正しく知る」ことであり、私もその一歩を踏み出したので、それを子どもたちに伝えていきたいと思います。

人権教育部員

★阿南中学校校区人権かるた取り交流会（6月23日 富岡小学校にて）

昨年度は参加人数を少なくしての開催でしたが、今年度は、富岡、津乃峰、見能林の各学年の

代表が集まり、18名で人権かるた取り交流会を行うことができました。他校のみなさんと好

きなかるたを紹介し合ったり、かるた取りをしたりあっという間の1時間でした。



1年

緊張していたけど、違う学校の子とも仲良くできました。勝っても負けても楽しかったです。

2年

かるた取りを通してみんなと遊べたことが嬉しかったです。また来年も選ばれるように練習したいです。

3年

他の学校の子とかるたをすることはなかなかないのでいい機会になりました。また来年も戦いたいです。

4年

富岡小学校の子も津乃峰小学校の子もとても強かったです。楽しかったけど悔しくもあったので、来年も頑張ります。

5年

負けたのは悔しかったけど、良い経験になりました。また来年も参加できるように頑張りたいです。

6年

他の学校の子とお気に入りのかるたを紹介し合うことができ、とても楽しかったです。